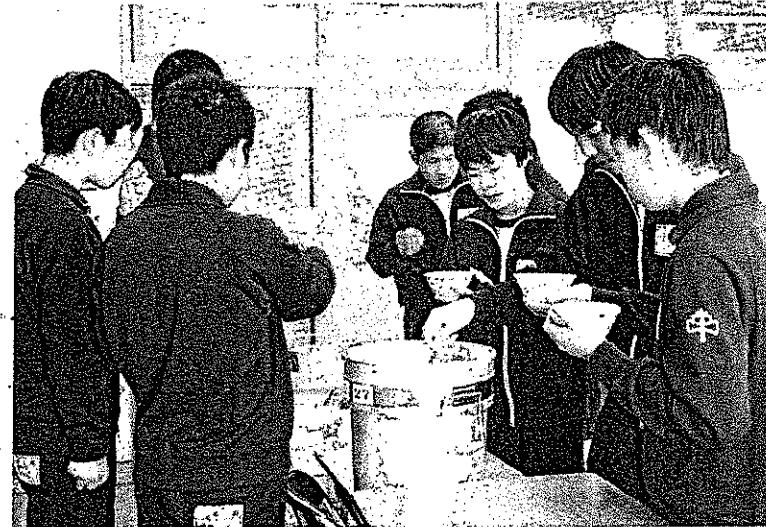


給食費補助 4割超市町村に

北海道で6町村増
抽出した5道県は、先に
行った本紙調査（1月14日
付）で全額補助が最も多か
った北海道と沖縄県、早く
から無償の自治体がある山
梨県と兵庫県、この1月か
ら県内初の無料化自治体が
生まれた千葉県です。

本紙の先の調査では、全
国で学校給食を無償にして
いる市町村が少なくとも55
(4市28町23村)あると紹
介しました。これに北海道
の4町2村、千葉県の1町
を加えると、全国で少なく
とも4市33町25村の62が全



増える市町村独自の給食無料化（写真は、千葉県大多喜町立中学校の給食風景・町提供）

北海道で6町村増
抽出した5道県は、先に
行った本紙調査（1月14日
付）で全額補助が最も多か
った北海道と沖縄県、早く
から無償の自治体がある山
梨県と兵庫県、この1月か
ら県内初の無料化自治体が
生まれた千葉県です。

本紙が半額負担し、市
町村が半額補助する方法
や、保護者が3分の2、市
町村が3分の1補助するな
どその他、消費税が5%から
8%に引きあがったさい
に、増税分を市町村が負担
したり、食材費の高騰によ
る支出増を市町村が補助す
るなどもあります。また、
地元の食材を使う地産地消
を促進するための補助も広
がっています。

今年度は「補助していな
い」と答えた市町村のなか
にも来年度から無料や半額
補助、多子世帯補助などを
予定していると答えた市町
村は少なくありません。3
月議会を経て正式に公表す
るとしています。

本紙が5道県抽出調査

公立の小学校や中学校の給食費の保護者負
担を軽減する市町村が増えています。本紙が
補助の内容を調べるために、5道県を抽出し
全342市町村を対象に問い合わせたところ
で、47%にあたる163市町村が独自に補助
を行っていることが25日までに分かりまし
た。全額補助が23、多子世帯のきょうだいの
うち1人以上を全額補助する市町村は26あり
ました（表）。

（武田恵子）

	補助がある 市町村数	うち 全額補助	うち多子世帯 補助(全額)
北海道	79	14	10
千葉県	21	1	6
山梨県	19	2	4
兵庫県	16	1	
沖縄県	28	5	6
計	163	23	26

多子世帯の全額補助は、
北海道の根室市、北斗市、
千葉県の市川市、匝瑳市、
いすみ市、香取市、浦安市、
沖縄県の名護市、沖縄市、
石垣市など市部でも広がっ
ているのが特徴です。多子
世帯の補助には第3子を無
料とするだけではなく、第1
子、第2子も半額とする自
治体もあります。